



冬休みが近づいてきました。冬休みならではの時間の過ごし方を……

もうすぐ冬休みです。先日の学級懇談会でも年末・年始の安全な過ごし方については、保護者の皆様にお話しがあったことと思います。子ども達には冬休みのしおり等を通して事前指導しています。夏休みに比べ短い冬休みですが、クリスマスやお正月など行事が目白押しです。年末・年始とお忙しいとは思いますが、「家族みんなで大掃除を行ったり、お話しをしたり」するなど、冬休みに家族みんなで過ごす時間を作ってみるのはいかがでしょうか。

子ども達が普段伝えられていなかったことも、「今年を振り返って」ということで、いつも以上に聞けるかもしれません。ぜひ、下の資料を参考にご家族での温かい時間をお過ごしください。

(家庭教育支援資料より抜粋)

家庭で、地域で、学校で、人との「つながり」を大切にしましょう！

地域での奉仕活動を行ったり、体験活動などをしたりすることで、豊かな心が育ちます。また、このような活動を継続すると、社会の一員として自覚が芽生えていきます。家庭・学校・地域で人とのつながりを大切に、豊かな心を育みましょう。

家庭で、「家族の心のつながり」を大切にしていますか？

- ★ あいさつの実践からはじめ、親子での対話の場を設けていきましょう。まず、子どもの話に耳を傾けることから始めましょう。努力を認めてくれる、困ったときは相談できると感じたとき、親子の真剣な対話が生まれます。
- ★ 地域の行事や体験活動などに積極的に参加し、共通の話題を持ちましょう。
- ★ 家族みんなで過ごす楽しさ、愛情による絆を感じると、自分を大切に、他人を思いやる心が育ちます。
- ★ 子どもにとって「お手伝い」は“家族の一員として自分が期待されている”ということを感じさせる良い機会です。また、それを継続することで子どもの責任感が育ちます。
- ★ 自然体験活動をとおして豊かな感性が育ちます。

「地域とのつながり」を大切にしていますか？

まず、子どもと関わる大人同士が「つながり」を持つことが重要です。

- ★ 地域の行事に親子で参加する機会を設け、人との関わりから「豊かな人間関係」を学ぶことで、心が育ちます。
- ★ 人との交流で認められ自己存在感に気付き、人間関係づくりができます。

ご家庭での話題の中で、学校に関する事で気になることや心配事、悩み事などありましたら、相談してみてください。本校の「セクハラ相談窓口」は、教頭と戸井養護教諭が担当です。また、児童昇降口に「悩み相談箱」を設置しておりますので、ご利用ください。

■併せて、電話相談窓口（裏面）も掲載してあります。

縄跳びが本格的に始まっています。～短縄跳び・長縄跳び～

業間の時間になると、短縄跳びを始める低学年の子どもが徐々に多くなってきました。2重跳びが跳べるようになった3年生は笑顔いっぱいです。業間活動も長縄跳びに変わりました。低・中・高学年で分かれて、3分間に何回跳べるかに挑戦しています。体育は、「できる」「できない」がはっきりしている教科です。

だからこそ、子ども達が、できていなくても自分から取り組んでいく姿勢や気持ちを大切にしていきたいと考えています。まだまだ始まったばかりですが、これからどんどん記録が伸びることでしょう。応援よろしくをお願いします。



長年の最高記録	
1・2年の部	3分33秒
3・4年の部	4分05秒
5・6年の部	4分29秒

～なやんでいるあなたへ～

1人でなやまないで、どんなことでもちかくの大人にはなしをしてください。ゆうきをだしてうちあけてくれば、ちからになってくれます。また、つぎのでんわそうだんまどぐちでも、(なまえをいわなくても)はなしができますので、あんしんしてはなしをしてください。

でんわそうだんまどぐち
～ 電話相談窓口 ～



しかん こともえすおーえす だ い や る ぜんこくきょうつう
24時間子供SOSダイヤル (全国共通)

0120-0-78310

ちばけんこ おや さぼーとせんたー しかん
千葉県子どもと親のサポートセンター (24時間)

0120-415-446

こ じんけん ばん ぜんこくきょうつう
子どもの人権110番 (全国共通)

ちばほうむきよくない げつ きん
(千葉県法務局内) 月～金8:30～17:15)

0120-007-110

やんぐ・てれほん
ヤング・テレホン

ちばけんけいさつしょうねんせんたー げつ きん
(千葉県警察少年センター) 月～金9:00～17:00)

0120-783-497

ちば でんわ しかん
千葉いのちの電話 (24時間) 043-227-3900

ちやいるどらいんちば げつ ど
チャイルドライン千葉 (月～土16:00～21:00)

0120-99-7777